

- 問1 1910年と1921年の軍事支出額を比較した統計資料において、日本、アメリカ、フランスなどの主要国が支出を増加させている一方で、ある国は1921年の支出がゼロに近い極めて低い数値を示しています。この背景には、1919年に第一次世界大戦の講和条約として調印された条約による厳しい制限がありますが、その条約の名称として正しいものはどれですか。 (2017年 愛媛公立入試 類似)
1. ポーツマス条約 2. サンフランシスコ平和条約 3. ベルサイユ条約 4. 下関条約
- 問2 気温を測定する乾球温度計と、球部を水で湿らせたガーゼで包んだ温度計を組み合わせ、その示度の差から湿度を求めるために使われる器具の名称を答えなさい。 (2017年 愛媛公立入試 類似)
1. 乾湿計 2. 気圧計 3. 風向風速計 4. 百葉箱
- 問3 日本国憲法が保障する基本的人権のうち、すべての国民が人間らしい生活を営むために、国家に対して一定の配慮や保障を求めることができる権利の総称を何というか。 (2019年 愛媛公立入試 類似)
1. 自由権 2. 社会権 3. 参政権 4. 請求権
- 問4 地震そのものの規模を表す指標をマグニチュードといいます。ある地震のマグニチュードの値が1大きくなったとき、その地震が放出するエネルギーの大きさはどのようになりますか。適切なものを選びなさい。 (2019年 愛媛公立入試 類似)
1. 約2倍になる 2. 約10倍になる 3. 約32倍になる 4. 約100倍になる
- 問5 1981年から1985年にかけて、日本の対米輸出額が急増し貿易収支の不均衡が拡大したことにより、アメリカ国内で生じた経済・社会的な影響として正しいものはどれか、次の中から選びなさい。 (2023年 愛媛公立入試 類似)
1. 製造業が打撃を受けたことによる、工業生産の減少と失業者の増加 2. 国内の製造業が活性化したことによる、工業生産の増加と失業者の減少 3. 日本からの輸入が減少したことによる、消費物価の安定と経済成長 4. 輸出産業の競争力が向上したことによる、貿易赤字の解消と好景気
- 問6 明治10年頃に発行された土地の証書には、住所や地主の氏名のほか、土地の面積や「地価」、そして税額である「地租」が記載されていました。この証書が発行された改革において、地租の納入方法および基準は、江戸時代の年貢からどのように変化しましたか。 (2025年 愛媛公立入試 類似)
1. 収穫高を基準に、米で納める仕組みから、地価を基準に、現金で納める仕組みに変わった。 2. 土地の面積を基準に、現金で納める仕組みから、収穫高を基準に、米で納める仕組みに変わった。 3. 人口を基準に、労働力を提供する仕組みから、地価を基準に、特産品を納める仕組みに変わった。 4. 身分を基準に、一律の金額を納める仕組みから、職業を基準に、売上に応じた現金を納める仕組みに変わった。
- 問7 ある無色透明の液体に電極を入れ、電流が流れるかどうかを調べたところ、電流が流れることが確認された。さらに、この液体にマグネシウムリボンを入れると、激しく気体が発生した。この液体の名称として最も適切なものはどれか。 (2014年 愛媛公立入試 類似)
1. うすい塩酸 2. 食塩水 3. 砂糖水 4. 蒸留水
- 問8 植物の茎を赤いインクを溶かした水に数時間浸したあと、茎を薄く輪切りにして顕微鏡で観察したところ、維管束の一部が赤く染まっていた。この染まった部分の名称と、その性質について述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 愛媛公立入試 類似)
1. 染まったのは道管であり、根から吸収した水や肥料分を運ぶ役割がある。 2. 染まったのは師管であり、根から吸収した水や肥料分を運ぶ役割がある。 3. 染まったのは道管であり、葉で作られた養分を運ぶ役割がある。 4. 染まったのは師管であり、葉で作られた養分を運ぶ役割がある。
- 問9 現代日本の財政課題に関連して、1990年度から2019年度にかけての「社会保障費」と「公共事業費」の推移に関する記述として正しいものはどれですか。 (2022年 愛媛公立入試 類似)
1. 社会保障費が約17パーセントから約34パーセントへと倍増する一方で、公共事業費は約21パーセントから約7パーセントへと大幅に減少した。 2. 社会保障費と公共事業費はともに増加傾向にあり、2019年度には両者を合わせた支出が歳出全体の過半数を占めるにいたった。 3. 社会保障費は1990年代からほぼ横ばいで推移しているが、公共事業費が急激に削減されたため、相対的に社会保障費の割合が高まって見える。 4. 公共事業費は一貫して歳出の約20パーセントを維持しているが、社会保障費がそれを上回るスピードで増加し、2019年度に順位が逆転した。
- 問10 1700年ごろの江戸時代中期、前代の政策によって低下していた貨幣の質を元に戻し、急激な物価の上昇を抑えようと試みた人物は誰ですか。 (2019年 愛媛公立入試 類似)
1. 新井白石 2. 田沼意次 3. 松平定信 4. 水野忠邦
- 問11 火成岩の組織において、大きな結晶がほぼ同じ大きさで組み合わさった「等粒状組織」が形成される理由として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 愛媛公立入試 類似)
1. マグマが地表付近に噴出し、外気に触れて急激に冷やされたため。 2. 地下深くで高い圧力がかかり、小さな結晶が押しつぶされて一つにまとまったため。 3. マグマが地下深くで周囲の熱に守られ、長い時間をかけて冷却されたため。 4. 海水などの水分と反応して、特定の成分が急速に結晶化したため。
- 問12 硫酸亜鉛水溶液に浸した亜鉛板と、硫酸銅水溶液に浸した銅板をセロハンで仕切って接続し、プロペラ付きモーターを回転させる実験を行った。このときの電流の向きと電子の移動について正しく説明しているものはどれか。 (2026年 愛媛公立入試 類似)
1. 電子は亜鉛板から銅板へ向かって流れ、電流は銅板から亜鉛板へ向かって流れる 2. 電子は銅板から亜鉛板へ向かって流れ、電流は亜鉛板から銅板へ向かって流れる 3. 電子も電流も、亜鉛板から銅板へ向かって流れる 4. 電子も電流も、銅板から亜鉛板へ向かって流れる
- 問13 社会保障支出が国民所得の40%を超え、租税と社会保険料を合わせた国民負担率が50%を上回るような「高福祉・高負担」の国々において、国民に提供されるサービスの特徴として正しいものはどれですか。 (2024年 愛媛公立入試 類似)
1. 医療費や大学までの教育費などが原則として無料であり、国が生活の安定を幅広く保障している。 2. 社会保障は生活困窮者への最低限の扶助に限定されており、教育や医療は全額自己負担が原則である。 3. 国民の負担が少ない分、老後の介護や育児などのサービスは主に家族や民間企業が担っている。 4. 企業に対する法人税を極限まで高めることで、個人の所得税や消費税を完全に免除している。

## 答え合わせ・解説

問1	答え 3 ベルサイユ条約	第一次世界大戦の敗戦国となったドイツは、1919年に調印されたベルサイユ条約によって、陸軍の兵力制限や潜水艦・空軍の保有禁止といった徹底した軍備制限を課されました。1921年当時の軍事支出が他国に比べて極端に低いのは、この条約による軍事力の解体と、巨額の賠償金支払いという厳しい戦後処理が実行されていたためです。
問2	答え 1 乾湿計	湿度の測定には、気温をそのまま示す乾球温度計と、水が蒸発するときの熱の奪われ方を利用する湿球温度計を並べた「乾湿計」が一般的に用いられます。この2つの温度計の示度の差を、専用の湿度表に当てはめることで湿度を算出します。
問3	答え 2 社会権	近代国家の初期は国家が個人に干渉しない「自由権」が重視されたが、資本主義の発展とともに貧富の差などの社会問題が生じた。これに対し、国家が積極的に介入して国民の生活を保障するという考えから生まれたのが社会権である。これには生存権や教育を受ける権利などが含まれる。
問4	答え 3 約32倍になる	地震の規模を示すマグニチュードと放出されるエネルギーの間には、マグニチュードが1増えるとエネルギーは約32倍になるという関係があります。マグニチュードは揺れの強さを表す「震度」とは異なり、地震そのもののエネルギーの大きさを表す尺度です。
問5	答え 1 製造業が打撃を受けたことによる、工業生産の減少と失業者の増加	1980年代、日本製の安価で高品質な製品がアメリカ市場に大量に流入したことで、アメリカの製造業は激しい競争にさらされました。その結果、多くのアメリカ企業が減産や工場閉鎖に追い込まれ、工業生産の減少や大規模な失業者が発生する事態となりました。これがアメリカ国民の反発を招き、日本製品のボイコットや輸出の自主規制へとつながりました。
問6	答え 1 収穫高を基準に、米で納める仕組みから、地価を基準に、現金で納める仕組みに変わった。	江戸時代の年貢は、その年の収穫量に応じて米を納める（物納）形式でしたが、地租改正では土地の価値である「地価」を基準に、一定の割合を「現金」で納める（金納）形式に改められました。これにより、政府は天候や豊凶に左右されず、安定した税収を確保できるようになりました。
問7	答え 1 うすい塩酸	うすい塩酸は、水に溶けると電流を流す性質を持つ「電解質」であり、かつマグネシウムなどの金属と反応して水素を発生させる性質を持っています。食塩水も電流を流す電解質ですが、マグネシウムを入れても気体は発生しません。砂糖水や蒸留水は、そもそも電流を流さない非電解質です。
問8	答え 1 染まったのは道管であり、根から吸収した水や肥料分を運ぶ役割がある。	赤いインクを溶かした水は、植物が根から水を吸い上げる仕組みによって上昇します。この水の通り道となるのは維管束の中の「道管」であるため、道管の部分だけが赤く染まります。一方、篩管は葉で光合成によって作られた養分（デンプンが変化した糖など）が通る管であるため、この実験で染まることはありません。
問9	答え 1 社会保障費が約17パーセントから約34パーセントへと倍増する一方で、公共事業費は約21パーセントから約7パーセントへと大幅に減少した。	1990年度から2019年度にかけて、日本の歳出構造は大きく変化しました。高齢化の進展により、社会保障費（年金・医療・介護等）が16.6%から33.6%へと増大した一方で、かつて高い割合を占めていた公共事業費は20.7%から6.8%へと大幅に減少しています。このように、限られた財源の中で支出の優先順位が変化していることがわかります。
問10	答え 1 新井白石	元禄時代に行われた貨幣改鑄（質を落とした貨幣の大量発行）は幕府に利益をもたらした一方で、貨幣価値の下落と物価の高騰を招いていました。新井白石はこの経済的混乱を収束させるため、貨幣に含まれる金・銀の含有率を以前の水準まで戻す政策を断行しました。これは流通する貨幣量を抑えて物価を安定させることを目的としていました。
問1	答え 3 1 マグマが地下深くで周囲の熱に守られ、長い時間をかけて冷却されたため。	鉱物の結晶が大きく成長するためには、液体であるマグマが固体に変化するまでの時間が長くなる必要がある。地下深くは高温であり熱が逃げにくいので、冷却がゆっくりと進み、鉱物結晶が十分に成長することで等粒状組織となる。
問1	答え 1 2 電子は亜鉛板から銅板へ向かって流れ、電流は銅板から亜鉛板へ向かって流れる	ダニエル電池では、負極である亜鉛板で亜鉛原子が電子を放出してイオンになり、その放出された電子が導線を通して正極である銅板へと移動します。電流の向きは、便宜上「電子の流れとは逆向き」と定められているため、電流は正極（銅板）から負極（亜鉛板）に向かって流れることとなります。
問1	答え 1 3 医療費や大学までの教育費などが原則として無料であり、国が生活の安定を幅広く保障している。	高福祉・高負担モデルをとるスウェーデンなどでは、国民所得の半分以上が税金や社会保険料として徴収されますが、その財源によって「ゆりかごから墓場まで」と呼ばれるほど手厚い支援が行われます。具体的には、病気になった際の医療費、子供の教育費、高齢者の介護費用などを国や自治体が負担することで、個人の貯蓄額に関わらず生活の質を維持できる仕組みを整えています。